

■ 2020年度診療実績 ■

項目	件数	項目	件数
白内障手術	1422 眼	硝子体手術	504 眼
内両眼同時施行 ※	455 眼	内白内障同時施行	295 眼
	47%	緑内障手術	61 眼
内多焦点眼内レンズ挿入	68 眼	内白内障同時施行	26 眼
治療的角膜切除術 (PTK)	9 眼	涙道	17 眼
紹介件数	1890 件	逆紹介	996 件

※同日に両眼手術を行い、『一度にすませたい!』『術後の診察回数を減らしたい!』という患者さんのご要望や『メガネがわずらわしい!』という患者さんのご要望にも種類豊富な多焦点レンズを揃え、3名の常勤医師(担当医師:三島・服部・上野)がお応えしております。

■ 担当医師 診療分担表 ■

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:45		交替制	下村 角膜関連	上野	友田	交替制
	立花	立花	菅原 ブドウ膜炎	野本 緑内障	立花	交替制
	大久保	大久保	三島	大久保	三島	窪田
	服部	上野	上野	服部		
午後 2:00~2:45	※ ¹ 初川 小児眼科 ※ ¹ 下村 角膜関連	※ ² 立花 屈折矯正	下村 角膜関連	※ ² 立花 屈折矯正	立花	
	立花	上野	多田 涙道関連	大久保	三島	
	大久保			服部	林 ロービジョン	

※¹...第1・3週 初川、第2・4・5週 下村

※²...コンタクト外来 第2・4週火曜日、第1・3週木曜日
オルソケラトロジー 第1・3・5週火曜日


■ 屈折矯正治療<自由診療> ■

・フェイクICL(有水晶体眼内レンズ)【担当医師 三島】

レーシックに比べ光学的特性に優れより良好な視機能が期待できます。また、レーシックが適応外の高度近視や角膜が薄い方にも有効な治療方法です。

・オルソケラトロジー【担当医師 立花】

日中は裸眼で過ごしたい方やレーシックには興味があるが手術が怖いような方に適しています。最近では近視進行の抑制効果も期待されると言われています。

■ 当院における加齢黄斑変性治療について ■

当院では加齢黄斑変性の早期発見、早期治療が重要と考え、シラス HD-OCT Plus と DRI OCT Triton Plus の複数台の OCT を装備し網膜を詳細に確認、積極的に蛍光眼底造影を実施し早期発見に務めています。『加齢黄斑変性の治療指針』では、新生血管の発生位置（中心窩を含むかどうか）と患者視力により治療法が異なります。中心窩を含む新生血管には抗 VEGF 注射のほか、光線力学的療法（PDT）を導入し治療の選択肢を増やしています。ポリープ状脈絡膜新生血管（PCV）症例や難治例では PDT 治療の対象としています。初回治療では、光感受性物質を使用する際の遮光の指導、教育のために 3 日間の入院治療が必要となります。治療対象の方が居られましたら紹介いただければ幸いです。



当院の PDT 治療の流れ

- 治療当日.....
 - ・血圧・脈拍・体温等の計測
 - ・薬剤（ビスサイン）の静脈注射
 - ・レーザー治療

※治療後、府中病院に入院※して頂きます。（※初回治療時のみ）
- 治療後（入院 3 日）.....
 - ・遮光カーテンを設置した部屋で入院して頂きます。
 - ・テレビや蛍光灯の明かりは問題ありません。
 - ・退院前に診察を行います。
- 治療 3 カ月後（外来受診）...
 - ・造影検査を行い新生血管の状態を確認します。

■ 視能訓練士の紹介 ■

府中アイセンターには 10 名の視能訓練士が在籍し、正確な検査の実施を使命として、日々検査を行っています。当センターでは、私たち視能訓練士が白内障手術を受ける患者さんに、眼内レンズの説明を行っています。

単焦点レンズのみならず数多くの多焦点レンズを取り扱っており、患者さんの生活スタイルやニーズを十分確認し、術後満足できるレンズを選んでいただくための手助けを心がけています。

また、私たちは、ICL などの屈折矯正手術やオルソケラトロジー、ロービジョンなどの専門外来でも幅広く患者さんに関わり、QOV はもとより QOL の向上に繋がるよう努めております。



受付時間		連絡先	
月～金曜日	午前 9 時～午後 8 時	電話	0725 (40) 2147
土曜日	午前 9 時～午後 5 時	FAX	0725 (40) 2148

お急ぎの場合は、府中アイセンター直通ダイヤルへ **0725 (90) 5123**

